

中四国模擬患者 スキルアップセミナー -模擬患者参加型教育で何が変わるか-

模擬患者 (Simulated Patient, SP) とは、医療従事者や医療系の学生の練習相手として患者役を演じる人のことです。

第一部では模擬患者参加型教育を通して、何を学んだかを教育を提供する側、受ける側、そして模擬患者さんからお話をいただきます。

第二部では模擬患者の役作りに焦点をあてた実習を行います。

参加費
無料

★第一部★ 模擬患者参加型教育の実際

講演1: 倉敷中央看護専門学校

講演2: 中国学園大学現代生活学部人間栄養学科

講演3: 岡山大学病院薬剤部管理指導室

講演4: 岡山家庭医療センター 奈義ファミリークリニック

講演5: 岡山臨床スキルアップ研究会 (OCSIA)

講演6: 響き合いネットワーク・岡山SP研究会

教務主任	池田美紀
教授	多田賢代
主任	猪田宏美
所長	松下明
前代表	山下大輔
模擬患者	平本由美子 晴田友子

★第二部★ 模擬患者の役作り演習

日時

平成26年 **11月22日** (土)

13:30-17:30

会場

地域医療人育成センター
おかやま(MUSCAT CUBE)
3階 MUSCAT ホール



※このセミナーはFDとして
認められています

医療従事者の方、模擬患者さん&興味のある方大歓迎です!!!

主催・
お問い合わせ

岡山大学医療教育統合開発センター

TEL: 086-235-6597

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/cdmhe/>

共催: 医学科教務委員会、保健学科教務委員会、歯学部教務委員会、薬学部教務委員会

後援: 岡山県、山陽新聞社、NHK岡山放送局(順不同)